

災害時の外国人支援

～平成29年度丹波地域合同防災訓練～



9月3日(日)、篠山市で実施された合同防災訓練に、篠山市・丹波市・三田市の協議会会員と、篠山国際理解センターとともに参加しました。外国人参加者は災害時の身の守り方を学んだり、起震車で大きな揺れを体験しました。また「災害時多言語支援センター」では、災害に関する情報を多言語で発信したり、外国人に役立つ情報アプリを紹介するなど、日本人スタッフの支援者としての訓練も行いました。

ひょうご国際交流団体
連絡協議会
活動紹介



5カ国20名の外国人住民が参加

避難者登録カードの記入体験の様子。
兵庫県知事も視察に来られました。



多文化共生の窓

「多文化共生」を考える研修会 2017

8月21日(月)から4日間にわたり多文化共生社会の実現をめざした研修会を開催しました。

兵庫県には、154カ国、約10.2万人の外国人県民が暮らしており、毎日の様々な場面で接する機会が増えています。「多文化共生のことを、もっと勉強したい」という沢山の方が聴講され、熱心な質疑応答が交わされるなど実り多い研修会となりました。



第1回 8月21日(月)

【総論】

- ★「純ジャパとのたたかい～ステレオタイプが生み出す他者理解の落とし穴」
講師：サン德拉・ヘフェリン氏（コラムニスト）
ハーフという言葉が持つイメージと誤解（落とし穴）について
- ★「歴史に学ぶ～国と国の架け橋として生きた人たち」
講師：江宮 隆之氏（作家）
韓国で身寄りのない子どもたちを育てた日本人女性と、それを支えた韓國の人たちとの交流について

第2日 8月23日(水)

【外国にルーツを持つ子どもの教育】

- ★「外国籍児童就学前学校体験教室『ぴよぴよクラス』及び就学後教育支援」
講師：堀 永乃氏（(社)グローバル人財サポート浜松代表理事）
成岡 優輝氏（WISH 代表）
静岡県浜松市で大学生が取り組んでいる外国籍児童への教育支援活動について
- ★「大阪府における高校特別入学枠の変遷と入学後の支援」
講師：橋本 義範氏（NPO 法人おおさかこども多文化センター事務局長）
白石 素子氏（大阪府立門真なみはや高校教諭）
大阪府の外国人生徒の高校での教育支制度について

第3回 8月25日(金)

【多様性を理解するために必要なこととは】

- ★「共生と日本語教育」
講師：山野上 隆史氏（(公財)よなか国際交流協会事務局長）
日本で暮らす外国人住民への日本語教育の必要性について
- ★「多文化社会に向けた市民性教育～オーストラリアと日本の取り組みが示唆するもの～」
講師：見世 千賀子氏（東京学芸大学准教授）
オーストラリアの学校教育制度と日本での多文化共生のための市民教育について

第4回 8月28日(月)

【海外・日本の移民と国民の状況】

- ★「ベトナムから見る技能実習制度と実態」
講師：斎藤 善久氏（神戸大学大学院准教授）
増加する海外からの技能実習生の実態と、ベトナムからの技能実習生の日本での生活実態調査について
- ★「ヨーロッパにおける多文化主義の“失敗”から、日本の目指すべき国家像を考える」
講師：谷口 功一氏（首都大学東京法学系教授）
ヨーロッパでの移民の受け入れの問題点と、日本における外国人の受け入れ方針について

「ふれ愛 in 家島」(家島自然体験ツアー)

地域だけでは繋がりを持つのが難しいとの声から、外国にルーツを持つ親子のふれあい交流を目的に、家島で自然体験ツアーを開催しました。外国にルーツを持つ親子16組、学生ボランティアや日本人も参加し、家島の自然を楽しみつつ交流を深めました。親子にとっても、学生にとっても、自分を見つめ直すきっかけとなる有意義な時間でした。

～ボランティアの学生から感想が寄せられました！～

私は教育に興味を持っており、子ども達の補習塾でボランティアをしています。日本で生まれたベトナム人2世です。「ふれ愛 in 家島」には私と同じような立場の子ども達が参加すると知り、とても興味を持ち、学生ボランティアに応募しました。

参加して、すごくいいなと感じたのは、子ども達とふれ合いお互いに思い出作りができることに加えて、保護者の人とも様々なお話しできたことです。初対面の子ども達に対してどんな風に接したり、褒めたり、注意したら良いのか戸惑っていた私たちに、保護者の人から「こんな風に子供に接するといいよ」と助け舟を出していただいたり、自分の将来の進路についてアドバイスなどもしていただきました。

参加していた他の学生と、友達になれたのも嬉しいです。同じ志をもつ仲間たちと一緒に協力してボランティア活動をやり遂げることが出来て良かったと思います。

これからも、自分の興味のある事をとことん掘り下げて、このような素敵なお出会いを見つけていきたいです。

兵庫県立大学経済学部国際経済学科4回生
トランティ ディエンレイさん

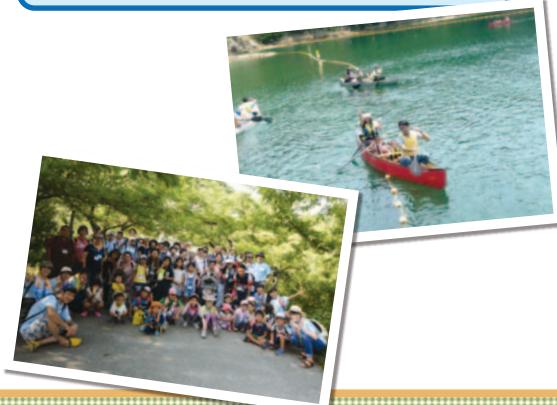
日 程 8月20日 (日)

訪問先 兵庫県立いえしま自然体験センター

<学習活動>

カヌー体験／水生生物の観察

親子バーベキュー / 学生ボランティアとのゲーム大会 / 自然素材を使ったクラフトづくり



海外事務所だより

パリ
Paris

兵庫県とフランス、セーヌ・エ・マルヌ県の友好人物交流!

カトリーヌさん、アルノーさん 国際フロンティア産業メッセで活躍

パリの東にあるセーヌ・エ・マルヌ県から来日したひょうご海外研修員カトリーヌ・マルティノーさんとアルノー・クルトワさんが、約3ヶ月間の研修を終了し9月14日に帰国しました。

大学(院)生の2人は勉強熱心で、研修中は神戸の震災などに興味をもちイベントなどに参加しながら積極的に学びました。また、9月7日にはHIAも出展した「国際フロンティア産業メッセ」でセーヌ・エ・マルヌ県の経済についてプレゼンテーションを行い、多くの方に発表を聞いてもらいました!2人とも「兵庫に来てよかったです」「また絶対日本に来ます」と宣言していました。



産業メッセでのプレゼンテーション

日仏交流コーディネーター交代! 大渕さんから小林さんへ



カトリーヌさん、アルノーさん

平成28年度日仏交流コーディネーター、大渕みどりさんが1年間の活動を終え帰国しました!

セーヌ・エ・マルヌ県内の生徒たちに、日本文化を紹介し日本を身近に感じてもらいました。1年間の交流は忘れられない思い出です!

10月からは平成29年度日仏交流コーディネーターとして小林沙羅さんがセーヌ・エ・マルヌ県へ向かいました。パリ事務所とも連携し、1年間兵庫と日本の魅力をPRしていきます。是非、小林さんのブログ「セーヌとマルヌのほとりから」をご覧ください!



大渕さんがフランスの学校で活動する様子

小林さんのブログ
「セーヌとマルヌのほとりから」

香港
Hong Kong

兵庫県香港経済交流事務所 香港 International Jewellery & Gem Fairへ日本真珠輸出組合と共同出展

世界でも有数な国際展示会が開催される都市・香港。2017年9月13日～17日まで、World Expoで開催されたInternational Jewellery & Gem Fairに日本真珠輸出組合と共同ブースを出展し、観光PR等を行いました。“JAPAN QUALITY PEARL” ジャパンクオリティを掲げる企業のブースは連日アジア各国から訪れたたくさんのバイヤーで賑わっており、兵庫・神戸の伝統・看板産業である真珠への信頼度の高さをうかがい知ることができました。

兵庫県香港経済交流事務所は、県内企業のアジアへの展開を支援しています。アジアへの進出をお考えの企業のみなさま、連絡をお待ちしております。



HIAからもスタッフが応援に行きました!

CIRの活動紹介 (CIRとは国際交流員: Coordinator for International Relations の略です)

★「HIAインターナショナルふれあいデー in サマー」を開催

8月29日(火)、地域の子どもたちに、4人のCIRが各國の文化や遊びを紹介しました。オーストラリアのドットペインティング、中国の蹴り羽・塗り絵、韓国語の名刺づくり・衣装体験、ライト兄弟の故郷・米国ノースキャロライナ出身のCIRと紙飛行機づくりを体験。HIAに子ども達の元気な声が響きわたる1日となりました。



子供達のオーストラリア風ドットペインティングの作品

★「第22回 ひめじ国際交流フェスティバル」に参加

10月29日(日)姫路・大手前公園で開催された「ひめじ国際交流フェスティバル」に、姫路市文化国際交流財団とともに参加しました。あいにくの雨でしたが、ブースには多くのみなさんが足を運んでくださいり、CIRが出題するオーストラリア・韓国・中国にまつわるクイズを楽しみました。



私たちを見かけたら、
声をかけてくださいね!

Pick Up

JET Film Festival

11月18日(土)に、県立美術館ミュージアムホールにて JET Film Festival を JET プログラム同窓会西日本支部と共に開催しました。

JET プログラムとは、主に海外の青年を招致し、地方自治体等で国際交流や外国語教育に携わることにより草の根の国際化を推進するプログラムで、今回、HIA 多言語ボランティア5名の方々も参加・協力いただき、素晴らしいイベントを開催することができました。

第1部では JET プログラムの30周年を記念して、JET 参加者や経験者が応募した動画のうちコンテストで受賞した10作品を上映しました。JET 青年たちが独自の目線から、日本の様々な地方をユーモアを織り交ぜながら、美しく撮影・編集していました。

第2部では、JET プログラムで来日し外国語指導助手として活躍中、東日本大震災により一命を落としたティラー・アンダーソンさんのドキュメンタリー映画「夢を生きる ティラー・アンダーソン物語」を上映しました。日米の懸け橋として、24年の生涯を夢に向かって精一杯生きたティラーさんの姿に、皆が感動し、勇気をもらいました。



レセプション参加者の集合写真 ～ラ・ピエール・ミュゼにて

上映会終了後は、美術館内レストラン ラ・ピエール・ミュゼにてレセプションを開催し、現役の JET 参加者や経験者の方々、イベントに興味をもった日本人や外国人の方々が映画の感想などを交換し、楽しく、有意義に交流することができました。



ティラーさんの
お友達でもあった
自治体国際化協会の
スティーブ・コーベット氏のお話



多言語ボランティアの方も活躍されました!

ひょうごの 仲間たち

「愛される地域の
ボランティア」

■分からぬ時は、お友達も助けてくれます



■漢字が好き!～先生の温かい眼差しを受けて



HIA が「外国人県民・児童生徒の居場所づくり事業」により支援している団体である日本語ボランティア「チャオ」を取り材しました。

日本語ボランティア「チャオ」は、葺合公民館主催で開催された日本語ボランティア養成講座の受講者の有志5名により平成16年に設立されました。当初、学習者は一人でしたが、現在は3教室約60名となり、小学生から大人まで幅広く日本語学習を中心に支援しています。毎月新規の問合せがあり、現在は待機してもらっていること。人気の様子が伺えました。

教室では、マンツーマンまたは2~3人の学習者を一人のボランティアが支援していました。来日直後の子ども達には日本語学習から開始し、その後教科学習を行います。取材した日も、子ども達は宿題や問題集に明るく取り組み、「教室に来るのは楽しい」との声が多く聞かれました。学習者各々に寄り添って支援している「チャオ」さんの温かさが感じられました。

日本語ボランティア「チャオ」

■高校合格祝いの風景



すべてをボランティアで行う教室運営は容易ではありませんが、「卒業式に呼んでくれたときは感激した」と支援者の一人は語ってくれました。成長した子ども達がボランティアに興味を持ち活動していることや海外で活躍していることも伺いました。「子ども達が夢や目標を持ち、前向きに頑張っている姿を見ることが一番嬉しい」と笑顔で話す支援者の姿が印象的な、愛情あふれる教室でした。

HIA バスツアー in 朝来市

10月29日(日)～30日(月)にHIAバスツアーを実施し、朝来市生野町を訪れました。今年は留学生に母国語で兵庫県の魅力を発信してもらい、地域創生を支援する「留学生が見つけた!兵庫観光発信事業」と共同し、県内の留学生11名と友の会会員や外国人県民17名が一緒に旅を楽しみました。

壮大なスケールの神子畠選鉱所見学後、生野銀山へ移動。多次朝来市長から歓迎の挨拶を受けた後、資料館で説明を聞き、実際に坑道で採掘跡を見ながら当時の様子を学びました。続く生野町散策では、地元のガイドさんと一緒に江戸時代に郷宿として使われていた井筒屋や姫宮神社などを訪れ、趣のある町並みを楽しみました。日帰り組は、最後に、美人の湯と呼ばれる黒川温泉に立ち寄り、ゆっくりと一日の疲れを癒しました。

生野銀山ガイドさんの説明



銀細工製作体験
(右は朝来市フランス出身 CIR レティシアさん)



生野銀山



一泊二日組は、翌日県立生野高校で留学生との交流会に参加。友の会会員はグループディスカッションで学生を上手くリードし、活発な質疑応答を引き出しました。昼食後、美しいスキの砥峰高原を散策し帰路につきました。ベトナム、台湾、ブラジル、ジャマイカ、セネガル、マリ、南アフリカ、アメリカなど11カ国から参加者が集まったバスツアーは、英語や色々な言語が飛び交う国際色豊かで

生野町散歩



とても充実した旅となりました。

生野高校での学生との交流



第2回食文化交流教室～中国料理～



11月15日(水)、兵庫県と中国広東省の友好提携35周年を記念して、第2回食文化交流教室を開催しました。味霸(ウェイパー)でおなじみの(株)廣記(こうき)商行の鮑悦初(パオユエツル)取締役会長を招き、華僑の方々がもたらした中国料理の歴史・文化について、大変興味深いお話をいただきました。

本場中国で一般的な餃子は「水餃子」であり、ニンニクでなくニラを具として入れることや、中国北部では小麦、南部では米の生産がそれぞれ盛んであるため、北方では饅頭や餃子等の麺食、南方では粥やビーフン等の米食が主であることなど、多くの参加者のみなさんが熱心に聞き入っていました。

4時間煮込むことでとろとろに柔らかくなった豚バラ肉の角煮。じゃがいもを細かく刻んで揚げたものを、ツバメの巣に見立てて、その中にエビ、イカ、ホタテの炒め物を盛り付けた料理。他にも北京、上海、広東、四川の四地方の料理を組み合わせた10種の特別コース料理を、畠料理長の貴重なお話を聞きながら、じっくりと堪能しました。



伝統衣装を身につけ、講話をする鮑氏

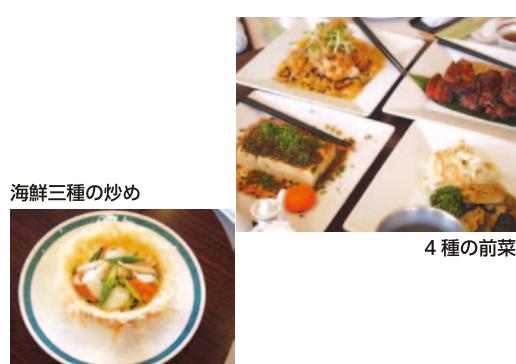


飲談する様子

祝 兵庫県・広東省 友好提携35周年記念

兵庫県と広東省は1983年3月に友好提携を締結して以来、経済、文化、教育、青少年交流など多様な分野で交流をすすめ、今年で友好提携35周年を迎えました。

HIAでは、記念すべき節目を地元の方と祝うとともに、広東省の魅力を再発見するための県民交流団を結団し、12月16日～20日に、広東省、そしてそのお隣の福建省を訪問しました。詳細は次号にて報告いたします。



海鮮三種の炒め

4種の前菜

平成29年度兵庫EU協会各国セミナー ～ダイヤモンドの原石コソボ～

9月7日(木)に、神戸大学経済学部にて駐日コソボ共和国特命全権大使レオン・マラゾーグ氏によるセミナーを開催し、36名にご参加いただきました。

大使からは2時間(逐次通訳付)にわたって、質疑応答を交えながらコソボについて説明がありました。バルカン半島の中央に位置するコソボ。長い侵略と紛争の歴史の中で民族間の感情的なしこりが残る中、2008年にセルビアからの独立を宣言しましたが、その後は、セルビアとの関係改善、より多くの国にコソボを国として承認してもらうこと、EUへ加盟することを目標に努力している現状が語されました。最後には、コソボの生活習慣や文化など日本との類似点も紹介され、距離的には遠いコソボに親近感を感じつつセミナーを終了しました。

コソボセミナーの様子

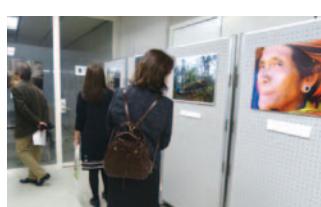
「素顔のミャンマー 25年の変化を見つめる」写真展とセミナー

11月1日(水)から30日(木)まで、交流ギャラリーにおいて、雪山を望む最北端の村からインド洋につながるアンダマンに接する最南端にある村に至るまで、多様な民族と風土を持つミャンマーの人々の暮らしや村の風景などを写真パネルで紹介する展示を行いました。

会期中の11月10日(金)には、フォトジャーナリストの宇田有三氏による特別講演会も実施。中田氏が25年に渡って取材を続けた現地の様子を、撮影時のエピソードなども交えて語り、来場者は興味深く聞き入りました。



セミナーの様子
(左) ミャンマー関西代表の
猶原信男氏
(右) 宇田有三氏



トライヤー・ウークの中学生が
感想を書いてくれました

写真展の様子



この広報紙は地球環境保全のため「植物油インキ」
を用い、有害物質を排出しない「水なし印刷」、「環境
保護印刷」で製作しています。

HIAの うごき

HAT 神戸レガッタ大会

10月15日(日)に、神戸市中央区の脇浜海岸の水域でHAT神戸レガッタ大会(主催:HAT神戸ポートコース設立実行委員会



頑張れ! JETチーム!

ほか)が開催されました。今年は、神戸港開港150周年にあたることから、HIAも協力し地域に暮らす外国人にルーツを持つ子ども達や留学生、JET(地域で語学指導を行う外国人)の青年などに参加を呼びかけ、国際色豊かな大会となりました。開会式では、神戸市消防艇による放水式も行われ、場内は拍手と歓声に沸きました。

HIAからは、4チームがレガッタ競技に参加し、観客席では国際ミュージックフェスティバルを企画。途中からは雨模様となり、午後は中止になりましたが、少しでもスポーツや芸術活動を通じて地域の人と外国人が交流できたことを嬉しく思います。来年は晴天を祈ってテルテルボウズを作りましょう!



頑張れ! Go for it!

2018 HIA イベントカレンダー(予定)

変更になる場合もありますので、ホームページやメールマガジンで確認してください

1月

【募集事業】

- 平成30年度外国人県民・児童生徒の居場所づくり事業の申請募集
- 平成30年度民間国際交流事業助成の申請募集中(1/31まで)

【イベント】

- 母語教育支援研修会(1/28)
- かえるキャラバン(1/28)

【ギャラリー】

- モルドバパネル展(1/15~26)

【プラザ図書展示】

- 「世界のお正月」

2月

【イベント】

- 地域に根ざした日本語教育を考える研修会(2/10)
- サロン・カーナヴァ(2/11)

【ギャラリー】

- 「アジア子ども絵日記フェスタ」

【プラザの図書展示】

- 世界に誇るニッポン

HIA広報誌
ComeHIA92号
英語版が
完成しました!
これからも日本語版・
英語版とともに
応援して
下さいね。

3月

【イベント】

- 国際協力入門セミナー(3/3)
- 交流の集い(3/17)

【プラザの図書展示】

- アジアを知る

イベントに参加したい! もっと知りたい!

登録
無料

HIA

ひょうご国際交流
メールマガジン

県内の国際交流(多文化共生・教育・文化)に関する最新イベント等の情報を、
月2回配信中! ※多言語での配信あり

検索・登録はココから

<http://www.hyogo-ip.or.jp>

HIA

